

平成 27年 3月 19日 00213号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【高校弓道情報】管内高校弓道大会開催！！

3月14日(土)午前9時から午後3時まで、北見市武道館弓道場を会場にオホーツク管内の高校弓道部が一堂に会した、オホーツク管内高等学校弓道大会が行われました。当日は、管内の各高校弓道部が集まり、諸事情により参加できなかった美幌以外の11校・総勢約200名が弓を引く規模の大きい大会となり、多くの選手は、緊張した面持ちで試合に挑んでおりました。参加校のある顧問教諭は「実力は備わっているが、緊張しやすい子がいる。このような他校との試合が多ければ、強い精神力と集中力の鍛錬に繋がってくれると感じている。試合に勝てば嬉しい気持ちが勝ってしまい、個々の反省点が見つけにくくなります。試合に負けたその時、その後に繋がる一手を見つけ出せれば、その子は勝ちに等しい収穫となりますから、多くの試合に出てたくさん負けることは非常に大事なんですよ」と話していました。



【空手情報】柏陽高校空手部、全国大会へ向けて！

去る平成27年1月20日～22日に札幌・北海道尚志学園高校体育館にて行われた第32回北海道高等学校空手道選抜大会で女子団体形の15年ぶりの優勝と言う好成績を収め、3月25日～27日東京体育館にて行われる第34回全国高等学校空手道選抜大会への切符を手にし、北見市武道館を利用した猛練習が行われています。女子部員の1人は「個人個人が練習成果の全てを出し切って、昨年度より良い結果を出せるように頑張ってきます」と意気込みを語っていました。



連載 「武道宝鑑」第2弾 磯貝 一 <柔道指導の心得>

○自己内容の充実向上①

然し考えてみると、柔道の修行は実に容易でない。たとえばその技術のみに於いても、無心而入自然明無為而窮変化之神と泥船先生の書が講道館にかかげてあるが、この域に達するには実に容易ならぬ修行が要る。私なども、常にこの工夫修養を怠らぬ積りではあるが、まだまだ前途遼遠の感が深い。かく考えて後進者を見る時、後進者にのみその進歩向上の速やかなことを望むことの無理なことが解ると同時に更に更に自分の修養が大切だという事を反省せざるを得ない。自分に完全な技が出来ず、どうして後進の人に完全な技を習得させる事が出来るか、自分に立派な心の^{はたら}活きを有せづしてどうして後進の人に立派な心のはたらきを教える事が出来ようか、柔道の内容は、^{ひろ}広く^{かつふか}且深い。嘉納師範の説かる理想は実に^{こうおおむん}洪大無邊である。而してその一方面たる技術に於いても千変萬化で、そのせん千變萬化の技と、それに伴う動作等は容易に其妙を極むるといふ域には達せられない。つづく